



レインボーワーク

発行 公益財団法人練馬区障害者就労促進協会

東京都練馬区豊玉北5-14-6 新練馬ビル5F

TEL 03-3948-6501 FAX 03-3557-8176

E-mail rainwork@agate.plala.or.jp

ホームページ URL <http://www.rainbowwork.jp/>

51号

2018/1/5 (平成30年)

も く じ

- (1P) ^{しんねん} 新年のごあいさつ
- (2P) ^{きょうかいとうごう} 協会統合について / ^{しょうがいしゃふくしたいかい} 障害者福祉大会
- (3P) ^{へいせい} 平成29年 ^{ねんしょうがいしゃこようじょうきよう} 障害者雇用状況 / ^{しょうがいしゃこようしえんげっかん} 障害者雇用支援月間の報告 ^{ほうこく}
- (4P) ^{しゅうろうしえん} 就労支援セミナー等の報告 / ^{とう} お知らせ ^し

しんねんむか 新年を迎えて

^{しんねん} 新年あけましておめでとうございます。今年一年が皆様にとって素晴らしい年になりますよう祈念いたします。

さて、平成2年に障害者の就労支援を目的に発足した当協会は、一般財団法人を経て、平成25年に公益財団法人化しました。この間、障害者支援に関わる法制度の大きな変化、障害者雇用率の引き上げ、精神障害者雇用義務化の導入が予定されるなど障害者雇用を取り巻く変化は極めて大きなものがありました。そこで、平成26年には、今後の協会の方向性を「障害者の就労支援をトータルに進める」とこととし、関係機関との連携の強化、区内の障害者雇用の促進、区内障害者就労施設への支援などを開始しました。

これらの方向性をさらに推し進め、就労支援の一層の充実と新たなニーズに corres 応するため、当協会は本年4月に、練馬区社会福祉協議会の中のレインボーワークとして再スタートします（*注）。これにより、障害者の生活支援と就労支援の一体的提供が可能となるなど、皆様のご期待にさらにお応えしたいと考えております。

障害のある方の自立と福祉の向上を目指し、職員一同、一層の努力をまいります。

理事長 関口和雄



*注 ^{ちゅう} 公益財団法人練馬区障害者就労促進協会は解散し、練馬区社会福祉協議会の中に新たに設けるレインボーワークに事業譲渡します。

◆練馬区社会福祉協議会との統合について◆

1面の理事長あいさつに書かれているように、レインボーワークは平成30年4月に練馬区社会福祉協議会と統合します。今までのレインボーワークを振り返り、これからのレインボーワークについて説明します。

●レインボーワークが始まった頃：27年前（平成2年）

障害のある方の働ける環境はそれほど多くなく、多くの制約などがありました。そんな中、障害のある方へ就労に向けた支援を手探りしながら行ってきました。その結果、利用者からも企業（勤務先）からも高い評価を受け、重要な社会資源として信頼されるようになりました。

●最近のレインボーワーク

昨年（平成28年度）のレインボーワーク登録者数は、526名でした。毎年、60～70名くらい増えています。登録している方への支援は、就職のための支援が1,419件、職場訪問など就職した後の5,899件です。その他、登録していない人からの相談が2,016件でした。就労支援のほかには、区内の作業所（就労継続支援事業所・就労移行支援事業所）が行う受注作業の取りまとめや企業開拓訪問、講演会やパネル展などを行っています。

●これからのレインボーワーク（平成30年4月から）

問：名前や場所が変わりますか？

答：事務所の場所は、変わりません。レインボーワークの名前も変わりません。

問：これまで相談や支援をしてくれた職員は変わりますか？

答：なるべく変わらないようにします。変わる場合は、十分な引き継ぎをします。

問：これまで通り、相談に乗ってくれますか？困った時には会社に来てくれますか？

答：今までと変わりません。就職相談や仕事を続けるための相談などを行います。

●もっと詳しく知りたい人は・・・説明会にお越しください

統合のための説明会

日時：平成30年2月10日（土）午後2時～4時

場所：練馬区役所 地下多目的会議室



◆◆第41回障害者福祉大会が開催されました◆◆

平成29年12月2日（土）に光が丘区民センターで第41回障害者福祉大会が開催され、地域で活躍している障害のある方や障害者福祉の向上に寄与した方、8名が表彰され、前川 耀男 練馬区長から一人ひとりに感謝状および褒状が手渡されました。来賓や一般の方などたくさんの方のご来場があり、会場は人でいっぱいでした。

レインボーワーク登録者の中では、自分の目標に努力を続けながら長年勤務を継続している池田幸加理さんが表彰されました。

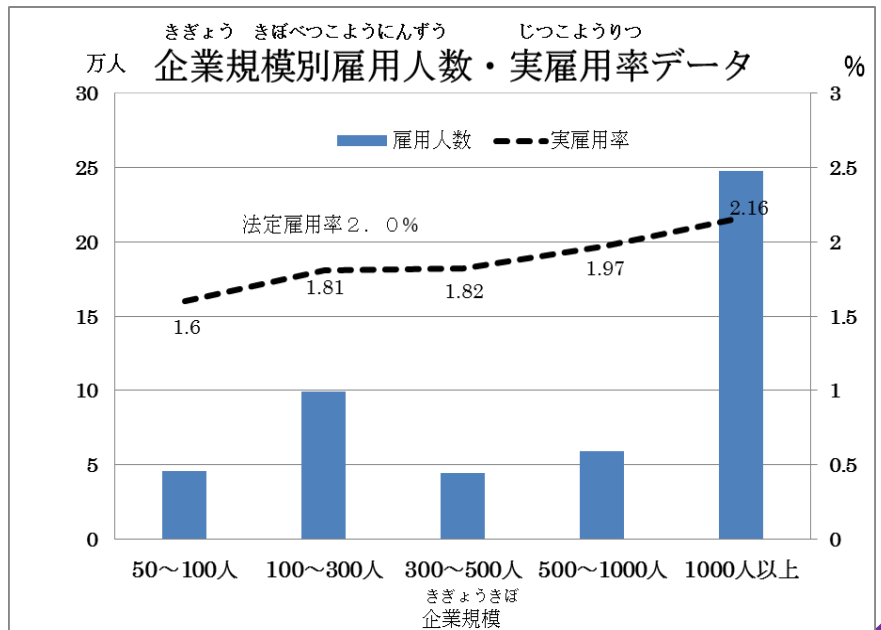


■平成29年 障害者雇用状況の集計結果■

民間企業の実雇用率は1.97% 法定雇用率（2.0%）を達成した企業は50%

厚生労働省より、民間企業で働く障害者の人数は平成29年6月1日時点で、前年比4.5%増の49万5795人だったと発表がありました。働く人全体に占める割合を示す雇用率は1.97%で、ともに過去最多を更新しました。また、障害者雇用促進法で定めた雇用率2.0%を達成した企業は19年ぶりに半数を超え、雇用率が高かった業種は医療・福祉業（2.50%）、サービス業（2.15%）でした。企業の法定雇用率は平成30年4月から

2.2%に引き上げられるため、今から計画的に採用しようと企業が積極的になっているのに加え、ハローワークで仕事を探す障害者も増えていることが要因と考えられます。法定雇用率2.0%に対して、全体の雇用率が1.97%まで近づいてきました。今後、区内企業の障害者雇用に力を入れるなど、レインボーワークとして障害者・企業双方へ向けた支援の充実により一層取り組んでまいります。



■■障害者雇用支援月間■■

毎年9月は障害者雇用支援月間です。働きたい障害のある方が、より良い就職先と出会い、より安定して働けるよう、レインボーワークでは4つの催しを行いました。

ねりま区報 特集記事 (8/21号) ソニー希望・光株式会社に活躍されている、渡辺 宗弘さんを紹介しました。

働く障害者パネル展 (9/1~15) 働いている場面をポスターにして展示しました。アンケート用紙を配置し、皆様から様々なご意見を頂戴することが出来ました。

区内福祉施設自主生産品販売会 (9/21) 20団体が出店し、心を込めて作った製品を販売しました。

講演会 (9/29) 「企業の業績につながる障害者雇用～人と企業の架け橋～」というテーマで、特定非営利活動法人FDA 理事長 成澤 俊輔氏に講演していただきました。来場者からは、「自分自身の生き方も考えさせられる時間でした」、「いろいろな考え方があるんだと分かりました」などの感想をいただきました。

●障害者就労支援セミナーを開催しました●

平成29年11月9日（木）に第2回障害者就労支援セミナーとして『働き続けたい』をかなえるための支援』をテーマにセミナーを開催いたしました。講師に大阪を中心に複数の就労支援事業所を運営し、これまでに300名以上の精神障害者を就労に導き、さらに高い定着率を維持しているNPO法人 大阪精神障害者就労支援ネットワーク 理事・統括施設長 金塚 たかし氏をお招きして講演していただきました。

「働き続ける」ための支援を学び、グループワークで様々な支援機関と交流を図りました。

▲企業見学会を開催しました▲

平成29年度第2回の企業見学会を11月29日に実施しました。今回は株式会社エムティーアイに行ってきました。就労希望者とその支援者、合計12名の参加がありました。

企業の担当者から業務や障害者雇用についてお話をうかがいました。参加者の皆様からは「一生懸命働く大事さが分かりました」「就労に必要な内容や心構え等を学ぶ事が出来ました」などの感想をいただきました。



■障害者雇用支援セミナーを開催しました■

平成29年12月5日（火）に第2回障害者雇用支援セミナーとして『周りが戸惑いを感じる社員、それは戦力の原石』をテーマにセミナーを開催しました。講師に発達障害者専門のキャリアカウンセラーとして、延べ200人の支援実績がある東京都産業労働局雇用就業部 就業促進課障害者雇用担当 木津谷 岳氏をお招きして講演していただきました。

大人の発達障害の様々な特性や事例を知り、社内での戦力化や雇用促進について学びました。

◀お知らせ▶

人事について

- ・12月31日付けで、就労支援員の石塚 恵子が退職しました。
- ・1月1日付けで、若永 由美子を就労支援員として採用しました。

どうぞよろしくお願いいたします。



*** 編集後記 ***

新年明けましておめでとうございます。新たな年のスタートは無事に迎えられたでしょうか？今年の干支は戌ですね。「幸運の女神は前髪しかない」といわれるように、「ワンチャンス」を逃さないように常に鼻を利かせて行動したいと思います。スタートがあれば、終わりもあります。公益財団法人 練馬区障害者就労促進協会として発行する機関紙は今号が最終となります。今までご覧になっていただきまして、ありがとうございました。

レインボークは4月から再スタートします。

新たな紙面でお会いできることを楽しみにしています。（文責・村田）

